

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	ルーチェ保育園南品川
所在地	品川区南品川2-4-7アサミビル1F

## 1 活動のテーマ

せかい

＜テーマの設定理由＞

オリンピックをテーマに世界の文化に触れて、多様な文化や人種を知りグローバルな視野を育む中で子どもの探求心を伸ばし、視野を広げたいと考えた。  
2歳児では触覚、運動感覚、聴覚などの五感体験をし、3歳児で自分自身を知り、  
4、5歳児で自分の周りの世界へ意識を向け体験を共有する楽しさを味わえるよう専門講師のサポートを受けながら子どもたちの世界をさらに豊かにしていくことをねらいとした。

## 2 活動スケジュール

年間を通して、外部講師を招きデザインカリキュラムや日々の保育の中で継続的に行った。

- ①制作活動
- ②運動
- ③自然への関心、発見
- ④楽器
- ⑤専門講師による実践、職員との振り返り

## 3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

※活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具

- ・①～④の活動が行えるよう、画材、顕微鏡、ピアノ、プロジェクターを使用した
- ・⑤職員の振り返りや情報共有が出来るよう、ビデオカメラ、パソコンを使用した
- ・専門講師を招き年間を通して継続的にカリキュラムを実施
- ・探求活動をねらいとした戸外活動、遠足の実施
- ・自主性、主体性を大切にしながら表現力、自信を身に付けることを目的にした発表会の実施をし、保護者に成長をみていただける環境を作った

## 4 探究活動の実践

＜活動の内容＞

### 【表現活動】

- ・専門講師を招き年間の保育計画として表現活動、自然体験の実践

- ①制作活動、：2歳児（手先の運動、色のイメージ）  
3歳児（手先の運動、五感体験）  
4、5歳児（自然体験、観察、発見、聴く力を養う）

2歳児クラス、3歳児クラスでは2週にわたり「デザインカリキュラム」として表現活動に取り組んだ。

2歳児：フィンガーペイント、花紙をちぎるなどの手先の感覚を養う活動から絵の具、クレヨンを使用し絵画制作に取り組み色のイメージや想像力が育まれるようにした。

3歳児：色、形の認識からマラカスづくり、ローラーで手先、腕の運動感覚を養った。折り紙、画用紙を使い絵を構成して貼る活動をするにより空間構成を体験できるようにした。

4、5歳児：夏は絵本を題材とし、絵画制作に取り組む中で手作業を通して考える力が身に付けられるようにした。秋は自然物を使用した制作で手触り、匂い、形など様々な発見を楽しんだ。冬は毛糸の素材研究、物語を聴いて好きな場面を描き五感体験が味わえる活動をした。

### ②運動

2歳児～5歳児までリトミック、専門講師との体操を年齢に合わせて活動を行った。3歳児から5歳児は体操カリキュラムで身に着けたことを運動会で披露し子どもの自信に繋がるようにした。

### ③自然への発見、関心

2歳児、3歳児：戸外活動で季節の自然に触れた

4歳児、5歳児：戸外活動で見つけた自然を観察、研究をした  
顕微鏡で肉眼では見えない植物の繊維、葉の表面、裏面、断面など、様々な角度から観察をし自然への興味関心を深め探求心を育んだ。

### ④楽器

2歳児～5歳児まで日々の保育や音楽会、発表会を通して楽器に触れた。  
楽器を通して自分の感情を表現したり幼児クラスでは仲間と協力して音を合わせる楽しさを味わい、協調性を育む活動をした。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

※活動の様子が分かる写真を2枚以上を貼付してください。

(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)



## 5 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

「せかい」をテーマに子どもたちの視野を広げ探求心をより広げられ子どもの成長に繋がった。すくわくプログラムにより断片的な保育ではなく継続的に子どもたちの成長を見届けられ、保育者も子どもの活動で発見したことを共感したり新たな気づきになった。  
今後も継続的な保育を心がけていく。